

越さやか(こしさやか)

登録番号: 第6867号	来歴: 「パートレット」と「ラ・フランス」の交雑実生
登録年月日: 平成10年10月29日	
登録者: 新潟県(新潟県新潟市新光町4-1)	育成地: 新潟県北蒲原郡聖籠町(新潟県農業総合研究所園芸研究センター)
育成者: 大竹 智 松本辰也 熊本 茂 塩原孝一 渡邊信吾	

特 性

■栽培特性

樹勢は比較的強い。新梢の発生はやや多めで、枝の切り口など不定芽からの新梢の発生が多い。短果枝や中果枝花芽の着生が多いことが特徴的であり、えき花芽もわずかであるが着生する。若木でも花芽着生が容易なため、結実開始樹齢が早く、初期収量は「ラ・フランス」、「ル・レクチエ」に比べて多い。

育成地(新潟県北蒲原郡聖籠町)における開花期は「ラ・フランス」より1~2日程度遅い4月下旬で、「ラ・フランス」、「ル・レクチエ」等の主要品種とは交雑和合性を有する。

■果実特性

収穫期は満開145~150日後の9月下旬で、「ラ・フランス」に比べ約15日、「ル・レクチエ」に比べ約30日早く、中生種に分類される。追熟後の可食期は10月上~中旬であり、「ラ・フランス」に比べ20~30日程度早く、「ル・レクチエ」に比べると70日程度早い。

果形は短びん~びん型で、果実の大きさは、平均が270g程度で、大きいものでは400g位になり、「ラ・フランス」とほぼ同サイズである。果面のサビは「ラ・フランス」より少ない目であるが、無袋栽培では果面のサビやアザが多くなりやすい。

追熟処理に要する期間は、室温で10~15日程度と短く、ほぼ一斉に完了する。追熟に伴い果皮色は黄緑色から黄色へと変化するため、外観で可食期を判断できるという特徴がある。糖度は14~15%前後と高めであるが、酸味はpH3.8程度と他品種に比べてやや強い点に特徴がある。肉質は「ラ・フランス」に比べるとやや劣るものの、完全に追熟すると緻密、多汁で、酸味を伴った甘さが爽快感を感じさせる。追熟後の日持ちは、室温で7~10日程度とやや短く、それ以上の保存には冷蔵が必要となる。

■病虫害抵抗性および栽培上の留意点

輪紋病等による腐敗果の発生やハマキムシ類による果実の食害等が、他の品種と同様に問題となるため、有袋栽培が望ましい。ハードエンドなどの生理障害の発生は少ない。

平圃栽培においては、中・短果枝が多く着生した側枝先端から7mm程度の太さの発育枝が伸長する側枝が利用しやすい。また、現時点では平圃栽培の事例しかないが、花芽着生や枝の素性は、親品種に似ているため、立木仕立てによる栽培も可能と考えられる。ただし、わい性台木との親和性については未検討である。

収穫時期は早すぎると、追熟に長期間を要し、果重の目減りや腐敗果の発生が多くなり、遅すぎると追熟中に水浸状果が発生したり肉質が低下するため、適期に収穫を行う必要がある。

■地域適応性

新潟県内の土壤条件が異なる地域における適応性は認められている。他県における栽培事例は少なく、今後の検討を要するが、栽培が容易な品種であることから、西洋なし栽培地帯における適応性は広いと考えられる。

(松本辰也)